

# 未来へ輝け！ 新産会



新世代産業研究会 / 発行  
発行責任者 江崎 賢一  
編集責任者 岡本 悦生  
令和3年1月1日 発行

<http://www.shinsankai.gr.jp/>

新年明けましておめでとうございます。  
皆様におかれましてはつつがなく  
新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



昨年は新型コロナウイルスの流行が発端となり、いろいろと考えさせられる1年であったと思います。

まだまだ完全なる終息が見えない中、日本のみならず世界を取り巻く経済環境にも大きな打撃は避けられません。悪化の懸念から経済活動や為替に大きな影響が及び、困難な経済環境が、なかなか改善されない状況にあります。しかし、その一方で、ワクチンの開発が進み、また昨年延期になったオリンピック開催に胸膨らむわずかながら明るい兆しもあります。

相場格言では「つまづき」の年といわれる「丑年」の2021年は、子年の繁栄を土台に先を急がず一步一步着実に物事を進めることが大切な年にしようという気配も感じられます。

昨年の日本の流行語大賞では「三蜜」が選ばれましたが、蜜という漢字には「心」という文字を使っていることから、「皆で何とかせねば」という「心と心とが蜜」となるように皆様と共に今年は奮起し続ける一年にしたいと思います。

新世代産業研究会の事業におきましては、新型コロナウイルスの影響の中、少ない事業ではございましたが、皆様より沢山のご協力を賜り、愛知県経済産業局長、あいち産業振興機構理事長との勉強会、また新会員の事業紹介等を無事に開催することが出来ましたこと、有難く厚く御礼申し上げます。

また新会員は1名の入会と低迷致しましたが、昨年同様に新規会員増強を続けてまいりますので皆様のご協力をお願い致します。

最後になりましたが、今年一年の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

# 令和2年度 忘年会のご報告

12月1日（火）新産会 令和2年度 忘年会が開催されました。

今年度はコロナ禍での開催であった為、

例年より少しすくない総勢 14名の参加ではございましたが、

8人掛け1テーブルに「4名」ないし「5名」と蜜を避け、

感染要望対策を行いながら、大変楽しく大いに盛り上がりました。

新産会に入会し、初めての幹事を仰せつかり緊張しながら臨んだ「忘年会」でしたが、

先輩諸氏にも励まされとても楽しくまた滞りなく開催でき、

ご参加いただきました皆様には深く感謝申し上げます。

45期 石川裕高



## 事務局からのお願い

### ◆◆ 会員名簿の作成について ◆◆

令和3年度版会員名簿の作成準備を進めています。

現行名簿から変更のあった方、また追加表示のある方は **1月29日（金）** までに FAX でご連絡ください。

指定期日までにご連絡のなかった方につきましては「変更なし」として取り扱わせていただきます。

(株)NCネットワーク名古屋 大谷 裕 宛 FAX (052) 253-5796

# 新春を迎えて

あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症により、県民生活や経済活動に大きな影響が生じる中、愛知県では、県民の皆様にご協力いただきながら、「感染拡大防止・医療」「県民生活」「経済」の3つの対策を柱に、感染防止と社会経済活動の両立に取り組んでまいりました。

こうした中でも、ジブリパークの本体工事着手や、国内最大のスタートアップ支援拠点「ステーションA i」事業開始など、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えつつ、「愛知」を「新起動」させる取組を進めた1年となりました。

世界は、新型コロナウイルスの感染拡大、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展などにより、日々刻々と変化し続けています。愛知県が活力を維持し、日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けるためには、そうした変化に的確に対応し、新たな付加価値を生み出していかなければなりません。

今年も、国内外のネットワークを活用して最先端の技術・サービス・人材を取り込みながら、モノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムを推進し、新たな付加価値を創出し続ける「愛知発イノベーション」の実現を目指します。

あわせて、ジブリパークの整備を始めとした愛知の魅力を高める取組を着実に進め、国内外での愛知のプレゼンスの向上を図ります。

また、リニア大交流圏を見据えた社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民生活と社会福祉の向上にもしっかりと取り組んでまいります。

愛知県では、今年も、ロボカップアジアパシフィック大会・ワールドロボットサミット、世界ラリー選手権などのビッグイベントが開催される予定です。万全の準備を整え、愛知の魅力を世界中に発信してまいります。

県民の皆様には笑顔で元気にお過ごしいただけるよう、昨年策定した「あいちビジョン2030」の基本目標「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち～危機を乗り越え、愛知の元気を日本の活力に～」の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。



愛知県知事

大村秀章